

令和7年度

公益財団法人 かがしま教育文化振興財団
事業の計画に関する書類

公益財団法人 かがしま教育文化振興財団

目 次

令和7年度 公益財団法人かごしま教育文化振興財団 事業計画書

I 基本方針	3
II 事業の概要	4
1 かごしま近代文学館・かごしまメルヘン館	4
○かごしま近代文学館	4
○かごしまメルヘン館	8
2 鹿児島市立科学館	10
3 鹿児島市立ふるさと考古歴史館	15
4 鹿児島市民文化ホール	18
5 谷山サザンホール	22

令和7年度 公益財団法人かごしま教育文化振興財団

収支予算書（正味財産増減計算ベース）	26
--------------------	----

令和7年度 公益財団法人かごしま教育文化振興財団

収支予算書内訳表（正味財産増減計算ベース）	28
-----------------------	----

資金調達及び設備投資の見込みについて	30
--------------------	----

I 基本方針

当財団は、鹿児島市が設置する「かごしま近代文学館」、「かごしまメルヘン館」、「鹿児島市立科学館」、「鹿児島市立ふるさと考古歴史館」、「鹿児島市民文化ホール」及び「谷山サザンホール」の指定管理者として、各施設の設置目的を踏まえながら、円滑かつ効果的な管理運営を図り、市民に親しまれる館づくりに努めます。また、鹿児島市の文学、科学、歴史及び芸術文化の振興・普及に寄与し、市民の文化的ニーズに応えるとともに、各施設の連携を図りながら市民サービスの更なる向上や業務の効率化に努めます。

さらに、公益財団法人として特別企画展や自主文化事業などの「学術及び芸術文化に関する企画を提供する事業」及び講座・教室、ワークショップ、イベントなどの「学術及び芸術文化の普及・支援に関する事業」並びに鹿児島市から委託を受けて実施する文化芸術振興事業などの充実を図るとともに、施設利用促進への広報活動に取り組みます。

Ⅱ 事業の概要

1 かがしま近代文学館・かがしまメルヘン館

かがしま近代文学館・かがしまメルヘン館では、子どもから大人まで、全ての世代が親しみを持って楽しく利用できる施設として、常設展示の充実や、魅力的な企画展の開催及び各種講座・イベント等に取り組みます。

令和7年度は、特別企画展として、近代文学館では「やなせたかし展」、メルヘン館では「モノのなまえ事典展」を開催するなど、魅力あふれる館づくりに努めてまいります。

○ かがしま近代文学館

(1) 教育文化施設の管理及び運営に関する事業

① 施設の維持管理（メルヘン館と共通）

敷地内の建築物や展示設備、備品等の維持管理を適切に行い、安全で快適な利用しやすい施設となるように努めます。

② 常設展示

定期的に展示資料の入替えを行い、多くの文学資料に触れる機会を提供します。

ア 鹿児島ゆかりの作家たち	…4回
イ ゆかりの作家たちの情熱（5人の作家）	…1回
ウ 向田邦子の世界	…1回
エ 鹿児島文学の群像（22人の作家）	…3回
オ 本のひろば（おすすめの1冊・特集・ランキング・文学賞）	…12回

③ ホール使用の許可等の業務

文学ホール、メルヘンホールの使用に係る受付・許可及び使用料の収納事務を適確に行うとともに、利用者が使用しやすいように施設使用の助言などを行います。

④ モニタリング（メルヘン館と共通）

常設展示の観覧者や講座、イベント等の参加者にアンケートを実施し、傾向等を分析及び検討します。また、要望・意見等がある場合は、可能な限り迅速に対応します。

(2) 学術及び芸術文化に関する企画を提供する事業

① 特別企画展

やなせたかし展 人生はよろこばせごっこ…9月～10月（予定）

アンパンマンの生みの親であり、令和7年4月～9月放映予定のNHK連続テレビ小説「あんぱん」でも注目を集める漫画家、絵本作家、詩人のやなせたかしの多彩な創作世界の全貌に迫ります。

《関連イベント》

- ア やなせたかし記念館学芸員によるギャラリートーク
- イ 講演会

② 企画展

ア 向田邦子の映画のスズメ（仮称）…11月～1月（予定）

映画雑誌「映画ストーリー」の編集者時代に注目し、映画から受けた影響や物書きとしての原点となったこの頃の仕事を紹介します。

《関連イベント》

トークイベント

イ 没後40年記念 島尾敏雄の本棚（仮称）…1月～3月（予定）

遺族から寄贈された島尾敏雄の旧蔵書を一堂に展示し、愛読していた本や影響を受けた本、執筆の参考にした本などを紹介します。

《関連イベント》

講座

③ 収蔵資料の充実・活用

ア 文学資料の収集・保存

イ 収集文学資料の整理・入力作業等

ウ 視聴覚資料のデジタルデータ化

エ 収蔵資料の閲覧・撮影・貸出

④ 海音寺潮五郎を顕彰する事業【財団自主事業】

ア 文学資料の整理・入力作業等

イ 著作権の管理及び活用

ウ 視聴覚資料のデジタルデータ化業務

(3) 学術及び芸術文化の普及及び支援に関する事業

① 講座・教室

ア	小説鑑賞講座	6月～ 3月	…全10回
イ	戦後の小説を読む	6月～ 3月	…全10回
ウ	文学入門講座	6月～10月	…全5回
エ	朗読ボランティアステップアップ講座		…全4回
オ	朗読ボランティア養成講座【新規】		…全8回
カ	日曜文学講座	11月～ 3月	…全5回
キ	俳句ことはじめ	11月～ 3月	…全5回
ク	脚本リーディング（向田脚本を読む）		…全5回

② イベント等

- ア ゴールデンウィークイベント …5月
- （ア）ブックマルシェ
- （イ）リサイクルブックエイド
- （ウ）スタンプラリー「かごしま春の本めぐり」（天文館図書館、近隣書店との共催事業）
- イ 声で届ける向田邦子 パート2 …1月

- ウ 朗読の時間 常設展示室でボランティアによる朗読を定期的に行います。
- エ 学芸員によるギャラリートーク 特別企画展等の見どころを学芸員が解説します。
- オ ブックトーク 書店員や図書館司書らにお薦めの本について語ってもらいます。

③ 文化芸術振興事業の実施【受託事業】

鹿児島市からの委託を受けて、児童文学振興事業を実施します。

- ア 児童文学創作講座
児童文学者を志す人に向けて、実践的なアドバイスをを行う講座を実施します。
- イ 児童文学者交流事業
児童文学者を小学校へ派遣し、子どもたちとの交流体験を行います。

④ 関係機関との連携、共催事業

- ア 鹿児島国際大学との共催事業 …7月
- イ 詩と朗読 in プラネタリウム（科学館との共働事業）【新規】 …3月

⑤ 教育機関等との連携（メルヘン館と共通）

- ア 博物館実習
- イ 中高校生職場体験学習
- ウ 教職員年次研修
- エ 大学、短期大学の学外学習

⑥ ボランティアの活用（メルヘン館と共通）

事前研修を受けた館の登録ボランティア「きんめるサポーター」に、定例イベントでの朗読や読み聞かせ、イベントや広報活動のサポート等を行ってもらいます。

⑦ 広報活動（メルヘン館と共通）

年6回発行の「文学館・メルヘン館だより」を市内の公共施設や学校等に配布します。
また、企画展・イベント等のチラシ及びリーフレット等も公共・観光施設や案内所等に配布します。

市民のひろばや市政広報番組はもとより、新聞・雑誌や各種ウェブサイト等への情報提供にも努めます。

最新情報については、ホームページを随時更新するほか、即応性が高いフェイスブック、エックス、インスタグラム等のソーシャルメディアを積極的に活用し周知に努めます。

また、全国のさまざまなミュージアムが参加する「おうちミュージアム」のウェブページにおいて、家で楽しみながら学べるコンテンツを提供しています。

⑧ 職員研修（メルヘン館と共通）

文化庁等が開催する博物館向けの研修会や全国文学館協議会で、最新の知識の習得と資質向上に努めます。

また、地震や火災等発生時における避難誘導訓練を実施するほか、緊急事態に対応するための研修を行います。

(4) 利用者サービス事業（メルヘン館と共通）

来館者の利便性向上を図るために、公衆電話を設置するほか、常設展示作家、特別企画展関連書籍や地元出版社の書籍及びオリジナルグッズの販売を行います。

○ かごしまメルヘン館

(1) 教育文化施設の管理及び運営に関する事業

常設展示

展示替えを定期的に行い、たくさんの夢の世界に触れる機会を提供します。

ア 人形展示コーナー	…4回
イ 絵本の小部屋	…4回
ウ おはなしのまち	…3回
エ エントランス	…4回

(2) 学術及び芸術文化に関する企画を提供する事業

① 特別企画展

モノのなまえ事典展 …7月～9月

実は知らない身近なモノの名前を紹介する児童書「モノのなまえ事典」シリーズを立体展示し、クイズやさまざまな仕掛けを通して、モノの名前や由来を学んでもらいます。

② 収蔵資料の充実

人形資料等の収集と保存及び維持管理に努めます。

(3) 学術及び芸術文化の普及及び支援に関する事業

① 講座・教室

ア 読み聞かせボランティア養成講座	…年1回
イ わらべうた教室	…毎月
ウ 夏のメルヘンワークショップ【新規】	…年1回
エ 冬のメルヘンワークショップ	…年1回
オ お家で楽しむ絵本の時間	…年1回

② イベント等

ア えほんのじかん（幼児・小学生向け）	…週1回
イ おはなしのじかん（乳幼児向け）	…週1回
ウ メルヘンおはなし会	…月1回
エ ゴールデンウィークイベント（文学館と同時開催）	…5月
（ア）メルくんルンちゃんと写真を撮ろう	
（イ）ふるさと考古歴史館がやってきた（ふるさと考古歴史館との共働事業）	
（ウ）ワークショップ	
オ 親子でライブペインティング	…年1回
カ お正月イベント	…1月
（ア）からくり人形実演会	
（イ）メルくんルンちゃんと写真を撮ろう	
キ 鹿児島県の郷土玩具をつくろう	…年1回
ク ワークショップ「お空に絵を描いて写真を撮ろう！」【新規】	…年1回

③ 関係機関との連携、共催事業

- ア 親子で楽しむメルヘンコンサート&おはなし会 in 山形屋 …9月
(宝山ホール、山形屋との共催事業)
- イ 春のふれあいコンサート&メルヘンおはなし会 …3月
(谷山サザンホール、ふるさと考古歴史館との共催事業)

④ 文化芸術振興事業の実施【受託事業】

鹿児島市からの委託を受けて、鹿児島市の児童文学振興事業を実施します。

- ア 子どもたちに聞かせたい創作童話
「子どもたちの夢をはぐくみ、美しい心を育てる」という願いのもと、創作童話を募集し、その優秀作品を集めて「子どもたちに聞かせたい創作童話集」として刊行します。
- イ 椋鳩十作品朗読コンサート（仮称）【新規】
市内小・中学校で、椋鳩十作品の朗読コンサートを実施し、椋鳩十の顕彰を行います。

⑤ おはなし小道具の貸出

市内の読み聞かせボランティアグループを対象に、大型絵本・大型紙芝居などの貸出しを行います。

2 鹿児島市立科学館

自然界の法則や、すぐれた科学・技術に接することは、科学に対する夢や創造性を育みます。

科学館は、子どもから大人まで楽しめる体験型の施設として、多くの方々が科学の世界に興味を持っていただけるよう、スタッフ一丸となって施設運営に取り組めます。

7年度は4階展示場リニューアル工事が10月から3月まで予定されています。工事に伴い、展示場が閉場する期間は、宇宙劇場でのプラネタリウム投影等は継続しつつ、サイエンスショーや工作体験は、工事に支障のない会議室の活用や、他施設でのアウトリーチ活動などで可能な限り開催し、利用者のサービス向上と広報活動に努めます。また、新たなイベントの企画や、従来のものも内容更新等に取り組めます。

あわせて、教育関係機関等と連携し、社会教育施設としての役割も担えるよう、研修や実習等も可能な限り受入に努めます。

(1) 教育文化施設の管理及び運営に関する事業

① 施設の維持管理

館の敷地、建築物・展示物等の施設及び付属設備・備品の維持管理を適切に行い、安全で快適な利用しやすい施設となるように努めます。特に展示物は、来館者へ最良の状態の展示物をとおして、科学技術の夢や驚きの世界を提供できるよう維持管理に努めます。

② 施設運営の充実

これまでの館運営の経験を基に、業務マニュアルや館内表示等を点検し、利用者が安心してご来館いただけるよう、環境を整えます。

③ モニタリング

入館時にお渡しする利用者アンケート等のほか、「青少年のための科学の祭典 鹿児島2025」などの特別イベントや、講座・教室等の参加者等から出されたアンケート等も集約分析し、スタッフで内容を共有し、利用者ニーズに迅速に対応します。

④ 職員研修

日本プラネタリウム協議会の主催する全国プラネタリウム大会や九州沖縄ワーキンググループ研修会、日本ジャイアントスクリーン協会主催の「JGSS フィルムフェスティバル」等に参加し、最新情報の習得と資質向上に努めます。また、鹿児島市立図書館と合同で行う消防訓練等に合わせ、防災研修や緊急時研修を行います。

なお、リニューアル工事期間中は、新たな展示物に関する研修を行うとともに、他先進館を参考に、新規イベント等の情報収集にも努めます。

(2) 学術及び芸術文化に関する企画を提供する事業

① プラネタリウムフェスタ 2025

…12月

科学館の開館月の12月にプラネタリウムファンへの感謝イベントとして、プラネタリウムフェスタ2025を開催します。

② 夏休み特別企画展

「ヴァーチャルダイナソーランド」 (仮)

…8月

最新技術を駆使した映像やVRなどで、あたかも恐竜の世界に迷い込んでしまうような体験等を楽しみながら恐竜の特徴が学べる企画を実施します。

③ 宇宙劇場

ア プラネタリウム

種別	タイトル	投影期間
一般投影	MOONBASE 月面基地のミライ	4/2～6/30
	ドラえもん～宇宙の模型～	7/2～12/28
	MMX～火星衛星探査計画～	1/2～3/30
特別上映	戦場に輝くベガ～約束の星を見上げて～	8/13、8/14、8/15
学習投影	来館された小学生団体などへ天文単元に沿った内容の番組を投影	随時

イ ドームシネマ

種別	タイトル	上映期間
一般上映	北極～輝ける氷の王国～	4/2～6/30
	T-REX～史上最強の恐竜～	7/2～12/28
	銀河鉄道の夜	1/2～3/30

ウ よるのプラネタリウム【拡充】

…5月

季節の星空や話題の天文現象について、星空解説と音楽を組み合わせたプログラムを実施します。

エ キッズプラネタリウム～おはなしと音楽の夕べ～

…6月

(鹿児島市立図書館・市民文化ホールと共催)

オ 年間パスポート会員限定上映会

…6月

観覧・共通パスポートをお持ちの方を対象に一般上映とは異なる作品を上映します。

カ ナイトシネマ (70 mmフィルム上映会)

…7月

日本に1機のみ稼働する70 mmフィルム上映機でアナログ番組の特別上映会を行います。

キ リラクゼーション in プラネタリウム

…10月

(鹿児島市保健所・市民文化ホールと共催)

ク 詩と朗読 in プラネタリウム (かごしま近代文学館との共働事業) 【新規】 …3月

詩と朗読をテーマに宇宙劇場でイベントを開催します。

- ケ おひるのプラネタリウム …毎月1回
一般上映の休止時間にクラシックの名曲を鑑賞するプログラムを実施します。
- コ 星空記念日 …年6回
生まれた日などの星空データを希望者にプレゼントする等のイベントを実施します。
- サ ビッグアイチャンネル
ユーチューブで宇宙・天文に関する情報や工作・実験ショーの内容を発信します。
- シ 学校や観光施設等との連携
学校校舎映像を中心にした星空投影や、各観光施設上空の星空の投影などのコンテンツを制作するとともに、天体観望会や出前上映会などを実施します。
- ス 字幕付き番組の上映
解説を聴くことのできない方々も楽しめるように、1作品に字幕を付け上映します。
- セ 天文Q&Aページの充実
ホームページ内に掲載中の問い合わせの多い天文現象について解説ページの充実を図ります。

(3) 学術及び芸術文化の普及及び支援に関する事業

- ① 青少年のための科学の祭典 鹿児島 2025 …7月
外部講師による約30の実験ブースを設置し、普段体験できない実験や工作を、見て、触れ、楽しめるイベントを実施します。
- ② 科学劇場
- ア 実験ショー …1日3回
月に2回、内容を変更して毎日開催します。展示場リニューアル工事期間中は3階に会場を移し可能な限り開催します。また、公民館や幼稚園等へのアウトリーチ活動に努めます。
- イ スペシャルサイエンスステージ …9月
学校や民間企業、各種団体等から講師を招き、普段とは異なる内容の特別実験ショーを行います。
- ③ だれでも工房 …1日3回
約30種類から参加者が自由に選んだ科学工作を完成まで指導します。また、新たな工作メニューも開発し、継続的な来館を促します。展示場リニューアル期間中は3階に会場を移し開催します。
- ④ 講座・教室等
- ア サイエンスワークショップ …年7回
当日でも参加できる実験や工作会、理科関連講座等を開催します。
- イ 科学教室（実験・工作・パソコン） …年3回
「電気パン」や「キッズプログラミング」等の体験講座を開催します。

- ウ サイエンストーク …6月
海を題材にした講演会など、教育機関や研究機関の研究者等を招いて講演やトークショーを行います。
- エ プラネタリウム操作体験【新規】 …8月
小中学生を対象に、プラネタリウムコンソールの模擬操作や、解説原稿の作成・模擬解説を実施する体験型イベントを実施します。
- オ 宇宙劇場バックヤードツアー【新規】 …11月
プラネタリウム投影やスクリプトの仕組みのほか、ドームシネマ映写機や 70 mmフィルムフォーマットについての解説及び装填方法等の実演見学会を開催します。

⑤ イベント

- ア こいのぼりかざり …4月
- イ こどもまつり …5月
- ウ七夕かざり …6月
- エ 夜の科学館【拡充】 …6月
18 時以降に暗所限定の特別展示やテーマに沿った特別イベントを実施し、科学に触れ、楽しみながら学べる機会を提供します。
- オ お年玉だいさくせん …1月

⑥ 関係機関との連携、共催事業・協力

- ア 下水道展かごしま …主催 鹿児島市水道局
- イ 鹿児島高専科学工作教室 …主催 国立鹿児島工業高等専門学校
- ウ 第 29 回リフレッシュ理科教室 …主催 公益社団法人応用物理学会
- エ 水路記念日パネル展 …主催 第十管区海上保安本部海洋情報部
- オ 第 10 回「わお！な生きものフォトコンテスト」写真展 …協力 ソニー(株)
- カ 日本学生科学賞審査会 …主催 読売新聞社
- キ 「宇宙の日」作文・絵画コンテスト 2025 …共催 日本宇宙フォーラム、日本宇宙少年団
宇宙航空研究開発機構(JAXA)等
- ク 第 66 回科学技術映像祭入賞作品上映会 …協力 科学技術振興機構(JST)
- ケ JAXA テレビ(スペースビジョン) …協力 宇宙航空研究開発機構(JAXA)
- コ サイエンスモニター(4 階休憩所) …協力 科学技術振興機構(JST)

⑦ 教職員、学生、生徒等の職場研修及び体験学習、実習等の受入れ

- ア 小・中学生、高校生職場体験 …5月、7月、9月
- イ 大学生博物館実習 …8月
- ウ 教職員年次研修 …8月
- エ たのしい授業入門講座 夏季研修会 …8月 鹿児島仮説実験授業研究会

⑧ アウトリーチ・屋外イベント

- ア 出前科学教室・出前天体教室 …公民館、幼稚園ほか約 30 回

- | | |
|---|-------------------------|
| イ お月見フェスタ | …9月 鹿児島市立図書館と共催 |
| ウ 科学館がやってきた | …2月 ふるさと考古歴史館との
共働事業 |
| エ セグウェイ体験試乗 | …年4回 |
| オ 太陽観察会 | …年4回 |
| 太陽望遠鏡を使った観察会を実施します。 | |
| カ 星空観望会 | …年4回 |
| 夏休み・冬休み期間中の、月・惑星の観望好期に実施します。また、「よるのプラネ
タリウム」終了後にも星空観望会を行います。 | |

⑨ サイエンスボランティアの受入れ

常設展示での案内説明や、だれでも工房、科学劇場、科学教室等の指導補助、及び科学の祭典でのスタッフとして活動いただきます。 …年のべ32人程度

⑩ 広報活動

「科学館ニュース」を市内の小中学校全校に配布するほか、市民のひろばや市政広報番組等への情報提供を行います。また、館イベントを報道機関等へ積極的に広報宣伝します。リニューアルの広報や各種イベントチラシ等は公共・観光施設や案内所・観光業者等にも配布し、館周知に努めます。

最新情報・リニューアル等については、ホームページで随時掲載するほか、即応性の高いフェイスブック、エックス、インスタグラム等のソーシャルメディアも積極的に活用し、周知を図ります。

(4) 利用者サービス事業

サイエンスショップ等の充実

来館者の利便性を高めるために、4階に休憩コーナーと清涼飲料水の自動販売機を引き続き設置します。また、2階エントランスのサイエンスショップでは、科学館にちなんだグッズに加え、来館の記念になるようなオリジナルグッズ等も販売します。

3 鹿児島市立ふるさと考古歴史館

市民の方々が「ふるさと鹿児島」の歴史や文化について、知識や理解を深め、郷土への誇りと愛着心を醸成できるよう魅力ある館運営を推進します。

また、常設展示室の展示品の更新を図るとともに、当館のPRや教育機関との連携に引き続き取り組み、講座や教室、イベント等を実施するなどリピーター及び新規来館者の確保に努めます。

さらに、市内遺跡の発掘調査における祭祀(儀式や祈り)に関わる遺構・遺物を時代ごとに抽出し、体系的に紹介する特別企画展や、発掘調査の過程で発見された遺構や遺物の特徴をもとに擬人化した遺跡のキャラクターを披露する夏季企画展、市内遺跡から新たに出土した遺物等を紹介する春季企画展を開催いたします。

(1) 教育文化施設の管理及び運営に関する事業

館の敷地、建築物・展示物等の施設及び付属設備・備品の維持管理を適切に行い、安全で快適な利用しやすい施設となるよう努めます。

また、来館者に展示物の理解が深められるよう説明パネルの充実を図ります。

① モニタリング

常設展や企画展の観覧者に対しアンケートを行い、要望・意見等を集約し、傾向を分析します。

② 広報活動

企画展やイベント等については、行事の掲載及び取材を報道機関等へ要請するとともに、チラシの配布やホームページでの告知のほか、フェイスブック、エックス等のソーシャルメディアも活用した広報を積極的行います。

また、市政広報紙や新聞紙面、地元情報誌等を利用した広報活動にも努めます。

(2) 学術及び芸術文化に関する企画を提供する事業

考古学や歴史に興味や関心を高めていただくために、特別企画展と3回の企画展及び常設展示室における展示品の一部更新を行います。

① 特別企画展

「マツリの跡」(仮称)

…11/8～1/12

発掘調査で発見された遺構や遺物には通常の使用・利用では考えられない、特殊な事例が存在します。これらは「祭祀遺構・祭祀遺物」と呼ばれ、祈りや儀式など実用性の伴わない事象に関係すると理解されています。本展では、市内遺跡で発見された「祭祀遺構・祭祀遺物」を時代ごとに抽出し、体系的に紹介します。

② 企画展

ア 春季「鹿児島市内遺跡の発掘調査成果展 2025」(仮称)

…4/1～6/15

イ 夏季「遺跡キャラに会いに行こう！」(仮称)

…7/19～9/15

ウ 春季「鹿児島市内遺跡の発掘調査成果展 2026」(仮称) …3/10～3/31

③ 常設展示室内の更新展示

テーマ:「発掘調査の歴史～昭和から平成、そして令和へ～」(仮称) …1/6～3/31

場所:テーマ別展示②(第1常設展示室)

④ オンラインミュージアム

…4/1～3/31

様々な理由で来館が難しい人や、自宅学習を行う小・中学生向けに鹿児島市の文化財を学習する機会を提供するために、ふるさと考古歴史館のホームページ上に常設展示や企画展示に使用されている展示物の紹介や、企画展で掲示した解説パネルをまとめた資料などを公開します。

(3) 学術及び芸術文化の普及及び支援に関する事業

幼児や小・中学生を中心に、子どもから大人まで幅広い年代の方々に「ふるさと鹿児島」の歴史や文化についての興味、関心を高めてもらうために下記の事業を行います。

① 講座・教室

ア 夏休み体験教室 …夏休み

(ミニ土器・土器風鈴・はにわ・古代ジオラマ・カラーまが玉づくり等)

イ 火おこし体験 …ゴールデンウィーク、秋のイベント等に実施

ウ 個人やグループ、教育学習等来館時における古代体験学習 …随時

(まが玉・土器・土笛・土鈴・土器風鈴・はにわづくり、火おこし体験、弓矢体験、古代服着用体験)

エ 子ども教室 …毎月1～3回(土曜日又は日曜日、祝日)

オ ふるさと考古歴史館教養講座 …年11回(第3又は第4土曜日)

カ ぶらり!城山を歩く! …4月

② イベント等

ア 屋内活動

(ア) 考古館映画会 …毎週土曜日、日曜日、祝日

(イ) 鯉のぼり飾り …4月

(ウ) 七夕飾り …6月

(エ) 子ども学芸員体験 …7月～8月

(オ) オータムナイトin考古歴史館 …10月

(カ) クリスマスお楽しみ会 …12月

(キ) 新春イベント …1月

(ク) 科学館がやってきた(科学館との共働事業) …2月

(ケ) 考古歴史館招待事業 …2月

(コ) 春のふれあいはにわ体験 …3月

イ 屋外活動

- (ア) 親子ふれあいイベント … 5月
- (イ) こどもの日フェスティバル … 5月
- (ウ) 古代体験フェスティバル … 10月
- (エ) ふるさと考古歴史館感謝デー … 11月
- (オ) 谷山ふれあいコンサート（谷山サザンホールとの共働事業） … 11月
- (カ) 史跡めぐりバスツアー … 2月
- (キ) 春のふれあいコンサート&メルヘンおはなし会 … 3月
（メルヘン館、谷山サザンホールとの共働事業）

③ アウトリーチ

- ア ふるさと考古歴史館がやってきた（メルヘン館との共働事業） … 5月
会場：かごしまメルヘン館
- イ 「青少年のための科学の祭典 鹿児島2025」での実演 … 7月
会場：科学館
- ウ ふるさと考古歴史館がやってきた（谷山サザンホールとの共働事業） … 10月
会場：谷山サザンホール
- エ 出前講座 … 随時
- オ 公民館でまが玉づくり（仮称）【新規】 … 1月以降

④ 教職員、学生、生徒等の職場研修及び体験学習、実習等の受入

- ア 中学生・高校生職場体験学習
- イ 博物館実習
- ウ 教職員年次研修

(4) 利用者サービス事業

来館者の利便性を高めるため、清涼飲料水の自動販売機及び公衆電話機の設置、コピーサービスを実施します。さらに、歴史に関する書籍の販売を実施します。

4 鹿児島市民文化ホール

市民の芸術文化活動の拠点として、施設の適切な管理運営を行うとともに、文化芸術基本法及び劇場、音楽堂等の活性化に関する法律の理念を踏まえ、芸術文化の振興に寄与するため、企画提供事業、普及支援事業及び利用者サービス事業を実施します。

なお、令和8年1月から令和9年12月まで、エントランスホール、第1ホール及び第2ホールの吊り天井を対象とする特定天井改修工事が行われるため、当該期間について、第1ホール及び第2ホールの利用を休止する予定です。また、令和8年2月から同年3月までは、市民ホールの客席照明をLED照明に改修する工事も行われるため、当該期間については、市民ホールの利用も休止する予定です。

(1) 教育文化施設の管理及び運営に関する事業

① 施設の維持管理

駐車場を含む敷地内の施設、備品等の維持管理を適切に行い、安全で快適な利用しやすい施設となるように努めます。

② ホール使用の許可等の業務

ホール内の各施設、備品等の使用に係る受付・許可及び使用料の収納事務を適確に行うとともに、施設使用について丁寧な説明などを行い、利用者の使用しやすい施設となるように努めます（法人、団体等の活動で芸術文化の振興を目的としないものを含む。）。

③ モニタリング

利用者会議などにより、施設に対するニーズ等の把握を行うとともに、主催事業等を実施する際には来場者に対しアンケートを行い、要望・意見等を集約し、これらのうち、実施可能なものについて対応していきます。

④ 広報活動

施設の行事や催し物については、毎月発行の催物案内やホームページでの告知のほか、フェイスブック、エックス等のソーシャルメディアも活用した広報を積極的に行います。

また、市政広報紙や新聞紙面、スポットCM、地元情報誌等を利用した広報も行います。

その他、鹿児島市が締結したネーミングライツ契約による施設の愛称について、各種印刷物、ホームページ等でその普及、定着に努めます。

⑤ 職員研修等

全国公立文化施設協会等が開催する業務マネジメントセミナー、アートマネジメント及び舞台技術の研修会等に職員を派遣し、最新の知識の習得と資質向上に努めます。

また、防火・防災・救急について、より具体的な事態を想定しながら、年2回の消火・避難訓練等を実施します。

(2) 学術及び芸術文化に関する企画を提供する事業

① 自主文化事業

鹿児島市の補助を受け、国内外の芸術性の高い舞台芸術公演を市民に提供する事業として次の公演を実施します。

事業名	公演予定日等	説明
(演劇) せかいいちのねこ	9月14日(日) 第1ホール	ヒグチユウコ原作の絵本『せかいいちのねこ』を舞台化 猫のぬいぐるみ「ニャンコ」が持ち主の男の子に永遠に愛されるため、本物の猫になろうと旅に出る物語 マスクプレイやダンスや演劇など異なる表現形式が融合した全く新しい舞台
(室内楽) ヴィルトゥオーゾシリーズ 佐藤晴真 チェロ・リサイタル	10月13日 (月・祝) 第2ホール	実力・人気を兼ね備えた若い世代を代表するチェリスト ミュンヘン国際音楽コンクールチェロ部門に、日本人として初優勝 バイエルン放送交響楽団はじめ国内外の主要オーケストラと共演しており、名門ドイツ・グラモフォンより3枚のアルバムをリリースしている
(吹奏楽・オーケストラ) ドラゴンクエストコンサート 2DAYS	11月28日(金) 29日(土) 第1ホール	過去3回実施し好評を博してきたドラゴンクエストコンサート 日本初となる吹奏楽とオーケストラを2日間で堪能できるコンサート オオサカ・シオンや海老原氏によるワークショップも実施予定

② 報道機関等との共同主催事業

南日本新聞社、鹿児島音楽文化協会との共同主催公演を実施します。

事業名	公演予定日等	説明
おかあさんといっしょ 「ファンターネ！がやってきた！」	6月7日（土） 第1ホール	「おかあさんといっしょ」で人気のキャラクターとおにいさん・おねえさんが繰り広げる、歌や踊りの「わくわくステージ」
ディズニー・オン・クラシック ～まほうの夜の音楽会～	11月22日（土） 第1ホール	ディズニーの名曲の数々をステージいっぱいに広がる迫力のフルオーケストラなどによるライブ演奏で再現する大人のための音楽会

(3) 学術及び芸術文化の普及及び支援に関する事業

気軽に芸術文化に親しむ機会を市民に提供することにより、芸術文化への関心を高め、理解を深めることを目的として、次の事業を実施します。

① 講座、教室及びワークショップ等

ア 自主文化事業等関連企画

自主文化事業等に関連する講座やワークショップを企画し、公演への関心が高まるよう努めます。

イ 舞台体験

小・中学生が舞台芸術に興味を抱けるよう、夏休みに、舞台設備に触れ初歩的な操作や舞台演出を体験する講座を開催します。

ウ 親子鑑賞支援

小中学生の親子が気軽に芸術文化に親しめるよう、自主文化事業の舞台鑑賞を支援します。

エ 高校生鑑賞支援

高校生が芸術文化に触れる機会を提供するために、自主文化事業の舞台鑑賞を支援します。

オ 社会包摂の取組

障害や年齢等にかかわらず、全ての人が芸術文化に親しみ、活動できるように、これまでの要望、調査をもとにバリアフリー化の計画を策定する。

② イベント等

ア 友の会特別鑑賞会

鹿児島市民文化ホール・谷山サザンホール友の会会員への鑑賞機会の提供と会員数の増を図るための事業を実施します。

イ 避難訓練コンサート

ホールの消防防災体制の確立を図るため、コンサートの最中に地震・火災が発生したという想定で、観客参加型の避難訓練を実施します。

ウ ウェルカムコンサート【新規】

自主文化事業の開催直前に、ロビーコンサートを実施します。

③ アウトリーチ

財団が運営する施設に鹿児島で活動している地元アーティストを派遣し、生の音楽に触れる機会を提供します。

事業名	公演予定日等
キッズプラネタリウム～おはなしと音楽の夕べ～ (鹿児島市立図書館、科学館との共催)	6月 科学館
働きざかりのためのリラクゼーション講座 「リラクゼーション in プラネタリウム～星空に抱かれてほっとひといき～」 (鹿児島市保健所、科学館との共催)	10月 科学館

④ 文化芸術振興事業の実施【受託事業】

鹿児島市の文化芸術振興事業について、委託を受けた次の事業を実施します。

ア 鹿児島芸術鑑賞事業

イ 市少年少女合唱団振興事業

(4) 利用者サービス事業

Wi-Fi 環境の提供及び各種事業に関わる関連商品の販売並びに清涼飲料水の自動販売機及び公衆電話の設置を行うなど、来館者の利便性向上を図ります。また、芸術文化の情報提供機関として更に魅力ある施設となるよう次の事業を引き続き実施します。

① 鹿児島市民文化ホール・谷山サザンホール友の会

会員相互の交流を図り、芸術文化への理解と教養を深め、芸術文化の向上に寄与することを目的としたホール友の会を運営し、鹿児島市内外の各種公演情報の提供やチケット割引販売等を実施します。

② プレイガイド等

鹿児島市内外で開催される公演やイベント等のチケットをホール窓口で受託販売します。

また、駐車場混雑緩和への対策として、鹿児島市交通局のＩＣカード乗車券や１日乗車券の販売も引き続き行うとともに、夜の催物の終演状況に合わせ、臨時の路線バスの運行依頼を行うなど、公共交通機関の利用促進と市民サービスの向上に努めます。

5 谷山サザンホール

市民の芸術文化活動の拠点として、施設の適切な管理運営を行うとともに、文化芸術基本法及び劇場、音楽堂等の活性化に関する法律の理念を踏まえ、芸術文化の振興に寄与するため、企画提供事業や地域における芸術文化活動の普及支援事業及び利用者サービス事業を実施します。

なお、令和7年4月から同年8月まで、ホールの特定天井改修工事等が行われるため、ホールの利用を休止する予定です。

(1) 教育文化施設の管理及び運営に関する事業

① 施設の維持管理

駐車場を含む敷地内の施設、備品等の維持管理を適切に行い、安全で快適な利用しやすい施設となるように努めます。

② ホール使用の許可等の業務

ホール内の各施設、備品等の使用に係る受付・許可及び使用料の収納事務を適確に行うとともに、施設使用について丁寧な説明などを行い、利用者の使用しやすい施設となるように努めます（法人、団体等の活動で芸術文化の振興を目的としないものを含む。）。

③ モニタリング

利用者会議などにより、施設に対するニーズ等の把握を行うとともに、主催事業等を実施する際には来場者に対しアンケートを行い、要望・意見等を集約し、これらのうち、実施可能なものについて対応していきます。

④ 広報活動

施設の行事や催し物については、毎月発行の催物案内やホームページでの告知のほか、フェイスブック、Instagram、エックス等のソーシャルメディアも活用した広報を積極的に行います。

また、市政広報紙や新聞紙面、スポットCM、地元情報誌、町内会等を活用した広報も行います。

⑤ 職員研修

全国公立文化施設協会等が開催する業務マネジメントセミナー、アートマネジメント及び舞台技術の研修会等に職員を派遣し、最新の知識の習得と資質向上に努めます。

また、防火・防災・救急について、より具体的な事態を想定しながら、年2回の消火・避難訓練等を実施します。

(2) 学術及び芸術文化に関する企画を提供する事業

自主文化事業

鹿児島市の補助を受け、国内外の芸術性の高い舞台芸術公演を市民に提供する事業として次の公演を開催します。

事業名	公演予定日等	説明
(室内楽) ズーラシアンブラス音楽の 絵本～ズーラシアン・ウィン ドアンサンブル～	2月11日 (水・祝)	前回公演も大好評で、公演の度に再演を望む声が多い音楽の絵本シリーズ。今回は金管楽器にクラリネット、ハープ、打楽器等を加え、リアルなサウンドを提供する「ズーラシアンウィンドアンサンブル」を実施 (19名編成)

(3) 学術及び芸術文化の普及及び支援に関する事業

気軽に芸術文化に親しむ機会を市民に提供することにより、芸術文化への関心を高め、理解を深めるとともに、地域における芸術文化活動を支援することを目的として、次の事業を実施します。

① 講座、教室等

ア 落語講座【新規】

日本の古典芸能の一つである落語を普及させるため、地域の小中学生を対象とした落語講座を開催します。

イ 舞台体験【拡充】

小・中学生が舞台芸術に興味を抱けるよう、舞台設備に触れ初歩的な操作や舞台演出を体験する講座を開催します。

ウ ふれあい鑑賞支援

児童養護施設の子どもたちが気軽に芸術文化に親しめるよう、自主文化事業の舞台鑑賞に招待します。

② イベント等

ア 谷山サザンホール音楽祭

谷山サザンホールの利用者と、谷山地域で活動している学校や芸術文化活動グループが一堂に会する音楽祭を開催します。

イ サザンふるさと芸能祭

地域で保存、伝承されている郷土芸能を紹介し、地域の活性化とその普及を図るため、サザンふるさと芸能祭を開催します。

ウ サザンホールロビーコンサート

地域で音楽活動を行っている団体等の活動支援や、地域の活性化を図るためロビーコンサートを開催します。

エ ふるさと考古歴史館がやってきた（ふるさと考古歴史館との共働事業）

当館において、ふるさと考古歴史館職員から谷山地域の出土遺物品を紹介、解説してもらい、地域の歴史的背景に触れる機会を提供します。

オ サザンホール映画会

谷山サザンホールを身近なホールとして体感してもらうために、親子で楽しめる映画会を開催し、ホールの大スクリーンと迫力ある音響に触れる機会を提供します。

カ サザンロビー ピアノ開放デー

ロビーに設置してある電子ピアノを地域住民に開放し、演奏の機会を提供します。

③ アウトリーチ

施設等に出かけて、生の音楽に触れる機会を提供します。

事業名	予定
谷山ふれあいコンサート (ふるさと考古歴史館との共働事業)	11 月
春のふれあいコンサート&メルヘンおはなし会 (ふるさと考古歴史館、メルヘン館との共働事業)	3 月
サザンふれあいコンサート (公民館) (イオンモール鹿児島) (環境未来財団との共催：2 回) (市立美術館との共催：1 回)	4 月～3 月

(4) 利用者サービス事業

Wi-Fi 環境の提供及び各種事業に関わる関連商品の販売並びに清涼飲料水の自動販売機及び公衆電話の設置を行うなど、来館者の利便性向上を図ります。また、芸術文化の情報提供機関として更に魅力ある施設となるよう次の事業を引き続き実施します。

① 鹿児島市民文化ホール・谷山サザンホール友の会

会員相互の交流を図り、芸術文化への理解と教養を深め、芸術文化の向上に寄与することを目的としたホール友の会を運営し、鹿児島市内外の各種公演情報の提供やチケット割引販売等を実施します。

② プレイガイド

鹿児島市内外で開催される公演やイベント等のチケットをホール窓口で受託販売します。

また、駐車場混雑緩和への対策として、鹿児島市交通局のＩＣカード乗車券や１日乗車券の販売も引き続き行い、公共交通機関の利用促進と市民サービスの向上に努めます。

令和7年度 公益財団法人かごしま教育文化振興財団 収支予算書（正味財産増減計算ベース）

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

（単位：円）

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
（1） 経常収益			
基本財産運用益	1,054,000	1,054,000	0
基本財産受取利息	1,054,000	1,054,000	0
特定資産運用益	3,970,000	3,813,000	157,000
特定資産受取利息	1,313,000	1,313,000	0
特定資産受取著作権使用料	2,657,000	2,500,000	157,000
事業収益	1,010,038,000	1,033,374,000	△ 23,336,000
受益者負担収益	31,396,000	23,297,000	8,099,000
友の会会費収益	761,000	761,000	0
図録等販売収益	1,892,000	428,000	1,464,000
販売手数料収益	4,212,000	2,918,000	1,294,000
写真使用料収益	312,000	120,000	192,000
広告料収益	15,000	30,000	△ 15,000
指定管理事業収益	952,109,000	986,892,000	△ 34,783,000
受託事業収益	19,341,000	18,928,000	413,000
受取補助金等	14,000,000	16,000,000	△ 2,000,000
受取市補助金	14,000,000	16,000,000	△ 2,000,000
受取寄付金	275,000	275,000	0
受取寄付金振替額	275,000	275,000	0
雑収益	19,000	2,000	17,000
受取利息	19,000	2,000	17,000
経常収益計	1,029,356,000	1,054,518,000	△ 25,162,000
（2） 経常費用			
事業費	991,144,000	1,029,732,000	△ 38,588,000
役員等報酬	8,775,000	11,742,000	△ 2,967,000
給料手当	210,964,000	211,418,000	△ 454,000
臨時雇賃金	11,607,000	9,403,000	2,204,000
退職給付費用	5,994,000	7,389,000	△ 1,395,000
福利厚生費	43,306,000	44,127,000	△ 821,000
会議費	177,000	336,000	△ 159,000
旅費交通費	2,685,000	3,130,000	△ 445,000
通信運搬費	4,759,000	5,475,000	△ 716,000
減価償却費	275,000	275,000	0
消耗什器備品費	655,000	985,000	△ 330,000
消耗品費	16,397,000	17,155,000	△ 758,000
修繕費	14,619,000	16,873,000	△ 2,254,000
印刷製本費	13,522,000	14,324,000	△ 802,000
燃料費	278,000	274,000	4,000
光熱水料費	119,381,000	121,499,000	△ 2,118,000
賃借料	37,281,000	53,231,000	△ 15,950,000
保険料	810,000	838,000	△ 28,000
手数料	1,990,000	1,655,000	335,000
報償費	580,000	853,000	△ 273,000
諸謝金	7,751,000	8,134,000	△ 383,000
租税公課	28,780,000	28,343,000	437,000
支払負担金	1,062,000	1,104,000	△ 42,000
支払助成金	976,000	942,000	34,000
委託費	452,671,000	463,324,000	△ 10,653,000
広告宣伝費	5,849,000	6,903,000	△ 1,054,000

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	32,900,000	31,756,000	1,144,000
役員等報酬	1,028,000	1,017,000	11,000
給料手当	18,526,000	17,809,000	717,000
臨時雇賃金	110,000	109,000	1,000
退職給付費用	123,000	413,000	△ 290,000
福利厚生費	3,811,000	3,812,000	△ 1,000
会議費	71,000	71,000	0
旅費交通費	440,000	300,000	140,000
交際費	111,000	51,000	60,000
通信運搬費	677,000	462,000	215,000
消耗什器備品費	360,000	150,000	210,000
消耗品費	857,000	856,000	1,000
印刷製本費	462,000	462,000	0
燃料費	52,000	52,000	0
賃借料	1,960,000	1,963,000	△ 3,000
保険料	390,000	390,000	0
手数料	643,000	643,000	0
諸謝金	123,000	123,000	0
租税公課	2,803,000	2,720,000	83,000
支払負担金	67,000	67,000	0
委託費	286,000	286,000	0
経常費用計	1,024,044,000	1,061,488,000	△ 37,444,000
評価損益等調整前当期経常増減額	5,312,000	△ 6,970,000	12,282,000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	5,312,000	△ 6,970,000	12,282,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	5,312,000	△ 6,970,000	12,282,000
法人税、住民税及び事業税	71,000	71,000	0
当期一般正味財産増減額	5,241,000	△ 7,041,000	12,282,000
一般正味財産期首残高	61,098,636	68,139,636	△ 7,041,000
一般正味財産期末残高	66,339,636	61,098,636	5,241,000
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	1,054,000	1,054,000	0
基本財産受取利息	1,054,000	1,054,000	0
特定資産運用益	1,311,000	1,311,000	0
特定資産受取利息	1,311,000	1,311,000	0
一般正味財産への振替額	△ 2,640,000	△ 2,640,000	0
一般正味財産への振替額	△ 2,640,000	△ 2,640,000	0
当期指定正味財産増減額	△ 275,000	△ 275,000	0
指定正味財産期首残高	216,251,169	216,526,169	△ 275,000
指定正味財産期末残高	215,976,169	216,251,169	△ 275,000
III 正味財産期末残高	282,315,805	277,349,805	4,966,000

(注) 1 一般正味財産期首残高の金額は予算策定時の推計値である。
2 前年度予算額は、令和6年度補正後予算の数値を表示している。

令和7年度 公益財団法人かごしま教育文化振興財団 収支予算書内訳表（正味財産増減計算ベース）

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

（単位：円）

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計			法人会計	内部取引 消去	合計
	公 1	収 1	収 2	小計			
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
（1） 経常収益							
基本財産運用益	0	0	0	0	1,054,000	0	1,054,000
基本財産受取利息	0	0	0	0	1,054,000	0	1,054,000
特定資産運用益	3,968,000	0	0	0	2,000	0	3,970,000
特定資産受取利息	1,311,000	0	0	0	2,000	0	1,313,000
特定資産受取著作権使用料	2,657,000	0	0	0	0	0	2,657,000
事業収益	871,658,000	5,643,000	100,906,000	106,549,000	31,831,000	0	1,010,038,000
受益者負担収益	31,229,000	167,000	0	167,000	0	0	31,396,000
友の会会費収益	0	761,000	0	761,000	0	0	761,000
図録等販売収益	1,892,000	0	0	0	0	0	1,892,000
販売手数料収益	0	4,212,000	0	4,212,000	0	0	4,212,000
写真使用料収益	0	312,000	0	312,000	0	0	312,000
広告料収益	15,000	0	0	0	0	0	15,000
指定管理事業収益	819,181,000	191,000	100,906,000	101,097,000	31,831,000	0	952,109,000
受託事業収益	19,341,000	0	0	0	0	0	19,341,000
受取補助金等	14,000,000	0	0	0	0	0	14,000,000
受取市補助金	14,000,000	0	0	0	0	0	14,000,000
受取寄付金	275,000	0	0	0	0	0	275,000
受取寄付金振替額	275,000	0	0	0	0	0	275,000
雑収益	0	0	0	0	19,000	0	19,000
受取利息	0	0	0	0	19,000	0	19,000
経常収益計	889,901,000	5,643,000	100,906,000	106,549,000	32,906,000	0	1,029,356,000
（2） 経常費用							
事業費	885,454,911	4,673,000	101,016,089	105,689,089	0	0	991,144,000
役員等報酬	7,989,000	0	786,000	786,000	0	0	8,775,000
給料手当	200,097,000	0	10,867,000	10,867,000	0	0	210,964,000
臨時雇賃金	10,320,911	828,000	458,089	1,286,089	0	0	11,607,000
退職給付費用	5,657,000	0	337,000	337,000	0	0	5,994,000
福利厚生費	40,852,000	3,000	2,451,000	2,454,000	0	0	43,306,000
会議費	177,000	0	0	0	0	0	177,000
旅費交通費	2,615,000	0	70,000	70,000	0	0	2,685,000
通信運搬費	3,709,000	750,000	300,000	1,050,000	0	0	4,759,000
減価償却費	275,000	0	0	0	0	0	275,000
消耗什器備品費	266,000	351,000	38,000	389,000	0	0	655,000
消耗品費	14,598,000	393,000	1,406,000	1,799,000	0	0	16,397,000
修繕費	11,641,000	0	2,978,000	2,978,000	0	0	14,619,000
印刷製本費	12,856,000	157,000	509,000	666,000	0	0	13,522,000
燃料費	250,000	0	28,000	28,000	0	0	278,000
光熱水料費	94,888,000	264,000	24,229,000	24,493,000	0	0	119,381,000
賃借料	36,500,000	199,000	582,000	781,000	0	0	37,281,000
保険料	725,000	0	85,000	85,000	0	0	810,000
手数料	1,601,000	359,000	30,000	389,000	0	0	1,990,000
報償費	580,000	0	0	0	0	0	580,000
諸謝金	7,684,000	0	67,000	67,000	0	0	7,751,000
租税公課	27,147,000	150,000	1,483,000	1,633,000	0	0	28,780,000
支払負担金	1,023,000	0	39,000	39,000	0	0	1,062,000
支払助成金	832,000	144,000	0	144,000	0	0	976,000
委託費	397,762,000	663,000	54,246,000	54,909,000	0	0	452,671,000
広告宣伝費	5,410,000	412,000	27,000	439,000	0	0	5,849,000

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計			法人会計	内部取引 消去	合計
	公 1	収 1	収 2	小計			
管理費	0	0	0	0	32,900,000	0	32,900,000
役員等報酬	0	0	0	0	1,028,000	0	1,028,000
給料手当	0	0	0	0	18,526,000	0	18,526,000
臨時雇賃金	0	0	0	0	110,000	0	110,000
退職給付費用	0	0	0	0	123,000	0	123,000
福利厚生費	0	0	0	0	3,811,000	0	3,811,000
会議費	0	0	0	0	71,000	0	71,000
旅費交通費	0	0	0	0	440,000	0	440,000
交際費	0	0	0	0	111,000	0	111,000
通信運搬費	0	0	0	0	677,000	0	677,000
消耗什器備品費	0	0	0	0	360,000	0	360,000
消耗品費	0	0	0	0	857,000	0	857,000
修繕費	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	462,000	0	462,000
燃料費	0	0	0	0	52,000	0	52,000
賃借料	0	0	0	0	1,960,000	0	1,960,000
保険料	0	0	0	0	390,000	0	390,000
手数料	0	0	0	0	643,000	0	643,000
諸謝金	0	0	0	0	123,000	0	123,000
租税公課	0	0	0	0	2,803,000	0	2,803,000
支払負担金	0	0	0	0	67,000	0	67,000
委託費	0	0	0	0	286,000	0	286,000
経常費用計	885,454,911	4,673,000	101,016,089	105,689,089	32,900,000	0	1,024,044,000
評価損益等調整前当期経常増減額	4,446,089	970,000	△ 110,089	859,911	6,000	0	5,312,000
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	4,446,089	970,000	△ 110,089	859,911	6,000	0	5,312,000
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	552,000	△ 970,000	418,000	△ 552,000	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	4,998,089	0	307,911	307,911	6,000	0	5,312,000
法人税、住民税及び事業税	0	0	71,000	71,000	0	0	71,000
当期一般正味財産増減額	4,998,089	0	236,911	236,911	6,000	0	5,241,000
一般正味財産期首残高	54,160,114	5,322,359	167,501	5,489,860	1,448,662	0	61,098,636
一般正味財産期末残高	59,158,203	5,322,359	404,412	5,726,771	1,454,662	0	66,339,636
II 指定正味財産増減の部							
基本財産運用益	0	0	0	0	1,054,000	0	1,054,000
基本財産受取利息	0	0	0	0	1,054,000	0	1,054,000
特定資産運用益	1,311,000	0	0	0	0	0	1,311,000
特定資産受取利息	1,311,000	0	0	0	0	0	1,311,000
一般正味財産への振替額	△ 1,586,000	0	0	0	△ 1,054,000	0	△ 2,640,000
一般正味財産への振替額	△ 1,586,000	0	0	0	△ 1,054,000	0	△ 2,640,000
当期指定正味財産増減額	△ 275,000	0	0	0	0	0	△ 275,000
指定正味財産期首残高	106,251,169	0	0	0	110,000,000	0	216,251,169
指定正味財産期末残高	105,976,169	0	0	0	110,000,000	0	215,976,169
III 正味財産期末残高	165,134,372	5,322,359	404,412	5,726,771	111,454,662	0	282,315,805

資金調達及び設備投資の見込みについて

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(1) 資金調達の見込みについて

令和7年度中に借入れの予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

令和7年度中に設備投資の予定はありません。

以 上